畑野地区 市長との意見交換会（松ヶ崎会場）

日時：令和3年12月18日(土) 15:00～16:30 会場：松ヶ崎総合センター

参加人数：21名

質疑応答

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
畑野	2月末までの期限となっている「日帰り入浴半額キャンペーン」について、期間をもう少し延長することはできないか。	「入浴半額キャンペーン」は、国の補助を使っており、補助金申請手続きの都合で2月末までとしている。	健康推進室
浜河内	病院について、赤泊から医師が週一回診療に来てくれているが、医師も高齢なので今後が心配である。 佐渡は広域なので、南部の地域はどうなるのか、構想があればお聞きしたい。	へき地診療はこのまま維持していきたい。非常に高額だが、医師が遠隔から診療できる移動診療車というものもあるので、将来的にはこのような遠隔診療も視野に入れて、今後の地域医療を考える必要があると思っている。	医療対策課
浦ノ川内	島留学について、一生懸命やってそれなりの成果は出ているが、子どもが卒業すると島外へ出てしまう。 卒業した人が佐渡に残るための補助金を出してやるような案がないか。	市で補助することは考えていない。働く場所や求人はあるが、募集しても人がこないというのが今の状況なので、若い人が働いてみたいと思うような会社に起業してもらえよう支援していきたい。また、この島で安く住めるようになればその分稼がなくてよいので、様々な施策を打ち（若者移住家賃補助等）若い人が住むところにお金がかからないようにしていきたい。 Uターン者への奨学金制度はある。帰って来いといえる佐渡にしたい。	学校教育課 移住交流推進課 地域振興課
多田	ワカメ、コンブは、春先になり急に気温が上がると病気になるため、三陸や利尻から種を持ってきて海洋深層水の施設で育ててきた。来年から、種苗施設は民間に貸し出すので使用できなくなると聞いたが、施設が使用ができなくなると、これまでの取り組みが無駄になってしまう。安定的な養殖ができるよう手助けしてほしい。	施設の使用については、条例を廃止したので厳しい。 アワビについては現状の報告を受けているが、ワカメ等について把握をしていないのははっきり申し上げられない。こういう要望があったということの水産係に確認したうえで、後日サービスセンター長を通じて回答する。	農林水産課
丸山	佐渡空港の羽田乗り入れについて、どの程度話が進んでいるか？ ぜひ佐渡空港から羽田乗り入れを実現して欲しい。	当初、現在の滑走路でも飛べる飛行機で2023年の就航の計画だったが、コロナの関係で飛行機の開発が遅れているとのこと。 羽田か成田かはわからないが、佐渡～東京間の就航については県、飛行機会社と協議しており、2023年以降の就航を目指し進めている。	交通政策課
浜河内	3子目に200万円給付の件、最初は300万円と言っていたと思うが、200万円になった根拠は？また将来300万円に増えることもあるのか。	市の負担を増やすのではなく、組織改革で人件費を1億抑えて行うつもりでいたが、今後も続けていくためには、200万円がギリギリであった。今後も安定して給付したい。 今後増やすかについては、子ども庁創設の動きがあるので、国に要望していこうと思う。市の財源は予算を絞り込まないと持続可能にはならないので、財源を圧迫しないようにやっていく。	子ども若者課
浜河内	島留学の現状と課題について、2年位前から地域やPTAとも話していて、実績がついてきたように思う。 そんな中課題は、留学する家庭の住居の確保。学校と地域だけでは移住、定住までは難しいので、行政と一緒に協同させていただければと思う。	移住、定住の受け入れは、地元が情熱を持っていないとできない。地元の人ほどの空き家なら使えるというような情報を持っているので、それをリスト化していきたい。サービスセンターが間に入り、地域の元気づくりの一環として進めていきたいので、ご協力願いたい。	学校教育課 移住交流推進課 地域振興課 畑野SC
多田	昨年もお願いましたが、雨期などの時期になると、川沿いの住民から「河口土砂の撤去をしてほしい」という声があるので、市にお願いしたい。	河口の土砂は県の管轄になるので、要望については県にしっかり話していく。	建設課
多田	漁港の防波堤の真ん中に街灯があり、この修繕についてお願いしているが、非常に時間がかかっているので、早急に対応してほしい。	コロナの関係で部品の調達が難しいところもある。早急に対応できるように担当に指示する。	農林水産課
畑野	空港問題について、県の空港だから県に頑張ってもらわないとというが、利用する佐渡がもっと「欲しい」と強く言わないとだめだと思う。 他の離島は、県は相手にせず国と折衝している。佐渡も強い気持ちでやってほしい。	空港再開、滑走路2000m化は絶対に必要。空港の修繕や、用地買収の金額について話が出ることもあるが、これらに関しては県が権利を持っているので、市が立ち入ることができない。佐渡市としては情報発信して、空港再開、滑走路2000m化が必要と訴えていくこと。思いは皆さんと一緒に。諦めないで、頑張って国・県に訴えていく。	交通政策課